

兵庫県立高砂高等学校

令和 7 年度 2 学期終業式

令和 7 年 12 月 24 日 (水)

2学期の始業式で 「失敗から学ぶ」

仙台育英高校
野球部監督須江先生

仙台育英高校は宮城県代表として今年度甲子園に出場しています。今年は惜しくも3回戦で敗れましたが、以前は優勝、準優勝など、東北地区に初めて優勝旗を持ち帰ったことでメディアにも頻繁に取り上げられていました。

そして、**人生は敗者復活**

人生は負けて、失敗して、それで終わりではなく、その後どうするかを考えていくことが大切。

令和 7 年もあと少し・・・

年末年始

家族と過ごす時間が増える・・・

覚えておいてほしいことわざ





「親の小言となすびの花は

千に一つの仇もない」

茄子の花は咲いたら必ず実がつきます。この「実にならない花はない」ことを親の意見に重ねて「親も子供たちの育ちに大切なことを言っているのであって無駄な小言は一つもない」という意味。



**年末は今年 1 年を振り返る
絶好の機会 !**

**感謝の気持ちを忘れずに ! 良かつ
たことは胸に刻み、間違っていた
ことは改めて, 決意を新たに新年
を迎えるように準備しましょう !**

**希望に満ちあふれた元気な皆さんと
3学期の始業式（1月8日（木））
で会えることを楽しみにしています。**

校歌

加古の流れの水落ちて
波路いざよう播磨灘
足穂ゆたけき仰南野の
遠の山辺の空高き
学びの舎よ高砂よ
仰げ正義と人道の
光みなぎるこの舎を

曾根の松風音冴えて
尾上かがよう八重桜
けむりたなびく塩がまの
浜の真砂の道遠き
学びの苑よ高砂よ
教え平和と友愛の
命あふるるこの苑を